

遠藤 正浩(えんどう・まさひろ)氏  
県立静岡がんセンター画像診断科部長  
1990年筑波大医学専門学群卒。同年神戸大放射線医学教室入局。96年同大学院医学研究科修了。兵庫県立成人病センター放射線科を経て2008年より現職。日本医学放射線学会専門医、日本核医学会専門医など。専門は胸部画像診断、肺がんの診断と治療。

### 高い死亡率の肺がん

運動の成果と見られていま

## 肺がんの最新医療

肺がんは日本人の部位別死亡率で男性のトップ、女性でも第3位の病気です。本県でも男性のトップで2割を占め、女性も大腸がん、胃がんについて第3位。しかも患者数は増加中です。一方イギリスやアメリカでは死亡率は減少しています。これは禁煙が

深いのが扁平上皮がんと、小細胞がんで、喫煙比率が高い男性に多くみられます。特に、肺で発生する小細胞がんは約9割以上喫煙者にしか発生しません。扁平上皮がんはたばこのフィルターの影響や、禁煙運動の多少の成果により減少傾向にあります。

### 県立静岡がんセンター 画像診断科部長 遠藤 正浩氏

#### CTとPET検査

が何よりも重要です。

肺がんは大きく分けると、腺がん、扁平(へんぺい)上皮がん、小細胞がんに分類され、この3種類で肺がんの95%を占めます。喫煙と関係が

成21年度の喫煙率は男性38・9%、女性11・9%でした。男性の喫煙が減っているのに比べ女性も横ばいで、外来で診察していても「こっそり数本吸っています」という女性が意外に多いのですが、こうした「隠れ喫煙族」も肺がんのリスクに晒されていることを認識してください。

CTは細かい所まで映し出すことができます。昨年来国国立がん研究所が、喫煙者を対象にした調査の結果、低線量CTによる検査は胸部エックス線に比べ、肺がんの死亡率を20%軽減させると速報されました。今後の詳細報告が注目されます。

に数ミリの影も映ってしまいがんと断定できないために経過観察するしかなく、患者さんに不安な時間を与えてしまう結果にもなりかねません。また、放射線の被曝(ばく)はエックス線に比べて100倍以上という問題も今後議論する必要があります。

#### 遺伝子レベルの治療

分子生物学の進歩に伴い、最新技術が、がんの分子・遺伝子レベルでの診断や治療も活用され「分子標的薬」が盛んに研究されています。

通常、抗がん剤は正常細胞とがん細胞の区別ができず、双方に同じような影響を与えてしまいます。分子標的の技術を使うと、がんが増える際に必要な「分裂する」「血管を増やす」などといったシグナル発信に欠かせない「リン酸化」などを阻害できるので、特定の遺伝子異常が原因で発症している患者さんにとって効果が高く、副作用が少ないがん治療が可能となります。

将来、遺伝子診断に基づき、一人ひとりにあった治療法や治療薬が選択できる時代が到来することを期待しています。

## がんを知る ～最新医療と暮らしの応援～

静岡県立静岡がんセンター公開講座第7弾「がんを知る～最新医療と暮らしの応援～」(静岡新聞社・静岡放送主催、県立静岡がんセンター、静岡県立大学共催、スルガ銀行特別協賛、静岡市後援)の第5回講座が1月22日、静岡市民文化会館で開かれ、遠藤正浩画像診断科部長が「肺がんの最新医療」、薬剤部の篠道弘薬剤師が「痛みを和らげる方法～くすりの話～」をテーマに講演しました。その概要をお伝えします。

〈企画・制作／静岡新聞社企画事務局〉

#### 社会的損失招く喫煙

肺がんの死亡率を減らす明確な方法は禁煙です。喫煙習慣のある男性はそうでない人に比べ肺がんになる可能性が約4・4倍、女性は2・8倍です。さらに男性喫煙者は非喫煙者比べ2倍、女性は約1・6倍、肺がんで死亡する

患者さん自身が医師や薬剤師らに「どこが、どのくらい、どのように痛いのか」、また処方された痛み止めがどのくらい効いたのかを積極的に伝えることが重要です。

特に若い方が喫煙によりがん患者となるのは社会的に大きな損失です。公共の場所での禁煙拡大や、自販機での販売中止など社会的な禁煙環境の整備と、検診などで個人的

痛みなどに使用されています。オピオイドは痛みを取る作用が強力なだけで、ほかの感覚には影響しないので「服用すると何もかも分からなくなる」わけではありません。

一つです。成分が脳の吐き気を感じる部分に作用するので、気持ち悪くなったり、実際に嘔吐(おうと)したりする患者さんには、吐き気止めを投与しコントロールします。

### 痛みは我慢しない

薬には病気を治すものと、症状をコントロールするものがあり、がんの痛みを和らげる薬は後者に当てはまりません。

## 痛みを和らげる方法～くすりの話～

### 県立静岡がんセンター 薬剤部薬剤師 篠 道弘氏

副作用を上手にコントロールしながら使用するオピオイドですが、一度服用を始めた

痛みを我慢すると食欲が落ちたり、睡眠不足になったりと体力を消耗します。また、放射線治療の際に必要な姿勢

の質(QOL)が低下します。しかし、痛みの場所や程度は検査では分かりません。痛み

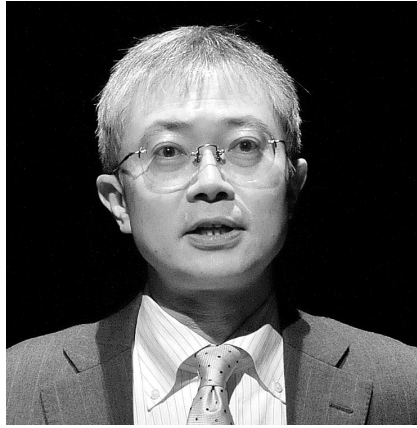
し、痛みに応じて適切な処方をする仕組みになっています。第1段階としてアスピリンなどに代表される麻薬成分

ら一生使い続けなければいけないと誤解している患者さんも見受けられます。目的が痛み止めなので、痛みそのものが和らいだり、痛みの原因が

じ鎮痛効果が落ちることはありません。進行した肺がんに対し抗がん剤治療はどれだけ有効ですか。

遠藤

山口



篠 道弘(しの・みちひろ)氏  
県立静岡がんセンター薬剤部薬剤師  
1988年東京薬科大学大学院修了。埼玉医科大学付属病院、同総合医療センターを経て91年国立がんセンター中央病院勤務。2002年より静岡がんセンター。日本医療薬学会指導薬剤師。同緩和医療学会代議員など。

#### オピオイドを正しく知る

オピオイド系の痛み止めは鎮痛作用が強力で、がん以外にも、心筋梗塞(こうそく)の

効果の高いオピオイドですが、副作用もあります。オピオイドが消化管の「ぜん動運動」を遅くし、便秘が起こります。程度に合わせて下剤も一緒に使用して対処します。

現在多くの病院で、医師、看護師にそのほかの専門家を加えた緩和ケアチームが活躍しています。痛みがある場合は我慢せず、緩和ケアチームに相談してください。

### ◆質疑応答◆

篠

篠

事前や当日寄せられた質問を中心に山口建総長を交えて質疑応答が行われました。紙面の都合により、本講座の内容に即した質問事項をまとめました。

Q

篠

タウンミーティング